

# 決算報告書

第 22 期

自 令和 7 年(2025) 1月 1日

至 令和 7 年(2025) 12月31日

特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン

東京都大田区西蒲田7-60-1  
ソメノビル7F

令和7(2025)年度 活動計算書  
 令和7(2025)年1月1日～令和7(2025)年12月31日

特定非営利活動法人グッドネーバース・ジャパン  
 (単位: 円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
(A) 経常収益					
1 受取会費		0		0	0
正会員受取会費					
賛助会員受取会費					
2 受取寄附金		2,218,940,374		0	2,218,940,374
海外子どもサポーター	30,920,000		0		
継続寄付	1,164,508,755		0		
一般寄付金	327,544,959		0		
物資寄付収入	439,072,917		0		
施設等受入評価益	256,893,743		0		
3 受取助成金等		988,000,265		0	988,000,265
ふるさと納税交付金	16,713,750		0		
受取助成金(JPF)	366,976,778		0		
受取助成金(地方自治体)	320,000		0		
受取助成金(民間その他)	26,822,113		0		
受取助成金(休眠預金)	80,882,168		0		
受取補助金(外務省)	493,285,456		0		
受取補助金(その他)	3,000,000		0		
4 事業収益		22,339,073		36,528,672	58,867,745
フェアトレード事業	329,072		0		
その他の目的を達成する為に必要な事業	1,494,615		0		
受託事業	20,515,386		0		
物品の販売事業	0		36,528,672		
5 その他の収益		282,282		0	282,282
受取利息	282,282				
経常収益計		3,229,561,994		36,528,672	3,266,090,666
(B) 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		376,252,256		592,869	376,845,125
役員報酬	0		0		
給料手当	313,772,207		517,939		
雑給	7,129,788		0		
法定福利費	45,077,494		74,930		
福利厚生費	272,767		0		
退職給付費用	10,000,000		0		
(2) その他経費		2,442,055,829		39,395,837	2,481,451,666
資機材費	1,406,095,009		0		
出張費	14,884,824		0		
車両関連費	13,561,390		0		
現地スタッフ人件費	50,662,630		0		
賃借料	7,412,942		0		
プロジェクト事務所維持費	43,344,950		0		
プロジェクト監査費	7,244,067		0		
活動周知費	507,638,218		0		
印刷費	2,152,550		9,887		
外注費	103,961,548		110,000		
通信郵便費	21,255,522		0		
支払手数料	73,361,996		4,425,950		
交通費	43,082,459		0		
姉妹団体事業委託費	51,256,876		0		
支払助成金	59,632,053		0		
保険料	5,264,869		0		
家賃	11,078,154		0		
租税公課	3,720		0		
消耗品費	8,614,272		0		
諸会費	2,904,500		0		
研修費	1,763,776		0		
会議費	1,366,585		0		
減価償却費	1,893,017		0		
修繕費	69,954		0		
諸謝金	44,000		0		
寄付物資廃棄損	3,361,300		0		
仕入	144,648		34,850,000		
事業費計		2,818,308,085		39,988,706	2,858,296,791
2 管理費					
(1) 人件費		56,322,458		0	56,322,458
役員報酬	0				
給料手当	45,293,691				
雑給	1,847,856				
法定福利費	8,104,978				
福利厚生費	1,075,933				
退職給付費用	0				
(2) その他経費		32,279,666		0	32,279,666
出張費	429,864				
賃借料	8,381,506				
監査費	110,000				
印刷費	438,525				
通信郵便費	505,010				
外注費	3,825,150				
支払手数料	4,218,474				
交通費	811,088				
保険料	275,538				
家賃	1,230,876				

租税公課	11,910			
消耗品費	1,228,842			
諸会費	263,877			
会議費	152,139			
研修費	301,331			
顧問料	3,740,000			
採用費	6,181,546			
修繕費	23,650			
減価償却費	150,340			
管理費計		88,602,124	0	88,602,124
經常費用計		2,906,910,209	39,988,706	2,946,898,915
当期經常増減額【A】-【B】・・・①		322,651,785	-3,460,034	319,191,751
【C】經常外収益				
雑収入	710,898			
經常外収益計		710,898	0	710,898
【D】經常外費用				
為替差損	17,226,767			
過年度損益修正損	14,000,000			
經常外費用計		31,226,767	0	31,226,767
当期經常外増減額【C】-【D】・・・②		-30,515,869	0	-30,515,869
経理区分振替額・・・③		-3,460,034	3,460,034	
税引前当期正味財産増減額①+②+③・・・④		288,675,882	0	288,675,882
法人税、住民税及び事業税・・・⑤				201,000
前期繰越正味財産額・・・⑥				419,376,108
次期繰越正味財産額④-⑤+⑥				707,850,990

# 令和7(2025)年度 貸借対照表

特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン

(単位：円)

科 目	金 額	小計・合計
<b>【A】 資 産 の 部</b>		
1 流動資産		1,215,260,252
現金預金	850,700,426	
寄付物資	52,464,965	
商品	1,506,959	
貯蔵品	905,122	
前払費用	6,130,224	
前払金	30,000	
立替金	426,276	
仮払金	110,995,910	
預け金	15,782,962	
未収入金	176,317,408	
流動資産合計・・・①		1,215,260,252
2 固定資産		7,785,815
(1) 有形固定資産		7,785,815
建物付属設備	4,267,559	
什器備品	1,446,798	
一括償却資産	2,071,458	
(2) 投資その他の資産		44,738,903
退職給付引当特定資産	34,000,000	
敷金	9,817,350	
長期前払費用	921,553	
固定資産合計・・・②		52,524,718
<b>【A】 資 産 合 計 ①+②</b>		<b>1,267,784,970</b>
<b>【B-1】 負 債 の 部</b>		
1 流動負債		511,933,980
未払金	102,238,529	
未払費用	20,544,400	
預り金	1,507,369	
前受金	369,142,682	
未払法人税等	201,000	
賞与引当金	18,300,000	
流動負債合計・・・③		511,933,980
2 固定負債		48,000,000
退職給付引当金	48,000,000	
固定負債合計・・・④		48,000,000
負債合計③+④		559,933,980
<b>【B-2】 正 味 財 産 の 部</b>		
前期繰越正味財産額	419,376,108	
当期正味財産増減額	288,474,882	
正味財産合計		707,850,990
<b>【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】</b>		<b>1,267,784,970</b>

令和7年(2025)年度 財務諸表の注記

特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 外国通貨の換算方法について  
 期中収支については決済レートにより円換算しております  
 期末財産については期末日のレートにより円換算しております。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
 商品、貯蔵品については、最終仕入原価法  
 寄付物資については、寄付物資収入計上額
- (3) 引当金の計上基準について  
 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当事業年度末に発生していると認められる金額を計上しています。  
 なお退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。  
 賞与引当金は、従業員に対して支給する賞与に充てるため、当事業年度に対応する支給見込額を計上しております。
- (4) 消費税等の会計処理  
 消費税及び地方消費税処理は税込方式によっております。
- (5) 収益及び費用の計上基準  
 助成金事業については、当事業年度末までの進捗部分について前受金から助成金収入へ振替る事業進行基準を適用しております。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	(1) 困難な生活環境にある子ども達およびその家族のための支援事業		(2) 大規模自然災害または紛争等の発生時における緊急人道支援および復興支援事業		物品の販売事業	事業部門計	管理部門	合計
	海外	国内	海外	国内				
I 経常収益								
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金	63,943,878	1,277,975,246	5,790,424	1,674,059	0	1,349,383,607	173,590,107	1,522,973,714
寄付物資収入	0	439,072,917	0	0	0	439,072,917	0	439,072,917
施設等受入評価益	0	256,893,743	0	0	0	256,893,743	0	256,893,743
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0	0
ふるさと納税	0	16,617,700	0	0	0	16,617,700	96,050	16,713,750
助成金収入	1,966,320	105,971,961	326,609,891	40,452,887	0	475,001,059	0	475,001,059
補助金収入	493,285,456	3,000,000	0	0	0	496,285,456	0	496,285,456
4. 事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
フェアトレード事業	329,072	0	0	0	0	329,072	0	329,072
その他目的を達成する為に必要事業	1,224,180	129,435	0	110,000	0	1,463,615	31,000	1,494,615
物品の販売事業	0	0	0	0	36,528,672	36,528,672	0	36,528,672
受託事業	0	0	16,975,044	3,540,342	0	20,515,386	0	20,515,386

5. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息他	0	0	0	0	0	0	282,282	282,282
経常収益計	560,748,906	2,099,661,002	349,375,359	45,777,288	36,528,672	3,092,091,227	173,999,439	3,266,090,666
Ⅱ 経常費用								
(1) 人件費								
役員報酬	0					0		0
給料手当	73,872,854	157,818,475	56,094,646	25,986,232	517,939	314,290,146	45,293,691	359,583,837
雑給	776,319	5,812,117	478,515	62,837	0	7,129,788	1,847,856	8,977,644
法定福利費	11,289,530	22,890,539	7,281,627	3,615,798	74,930	45,152,424	8,104,978	53,257,402
福利厚生費	53,642	172,199	32,349	14,577	0	272,767	1,075,933	1,348,700
退職給付費用	1,771,501	6,993,175	1,091,934	143,390	0	10,000,000	0	10,000,000
人件費計	87,763,846	193,686,505	64,979,071	29,822,834	592,869	376,845,125	56,322,458	433,167,583
(2) その他経費								
資機材費	317,364,987	846,552,195	229,844,872	12,332,955	0	1,406,095,009	0	1,406,095,009
出張費	2,395,865	1,074,849	10,703,837	710,273	0	14,884,824	429,864	15,314,688
車両関連費	0	13,561,390	0	0	0	13,561,390	0	13,561,390
現地スタッフ人件費	42,284,561	0	8,378,069	0	0	50,662,630	0	50,662,630
賃借料	2,917,029	2,898,108	1,543,340	54,465	0	7,412,942	8,381,506	15,794,448
プロジェクト事務所維持費	9,639,444	29,779,868	2,535,659	1,389,979	0	43,344,950	0	43,344,950
監査費	3,935,515	0	3,008,552	300,000	0	7,244,067	110,000	7,354,067
活動周知費	10,125,848	489,316,578	5,766,787	2,429,005	0	507,638,218	0	507,638,218
印刷費	774,609	1,050,366	101,231	226,344	9,887	2,162,437	438,525	2,600,962
外注費	8,726,053	86,790,474	5,594,483	2,850,538	110,000	104,071,548	3,825,150	107,896,698
通信郵便費	3,904,165	14,194,005	2,424,694	732,658	0	21,255,522	505,010	21,760,532
支払手数料	12,256,873	50,137,874	9,753,855	1,213,394	4,425,950	77,787,946	4,218,474	82,006,420
交通費	34,535,781	3,109,720	5,225,052	211,906	0	43,082,459	811,088	43,893,547
姉妹団体事業委託費	51,256,876	0	0	0	0	51,256,876	0	51,256,876
支払助成金	0	59,632,053	0	0	0	59,632,053	0	59,632,053
保険料	3,794,911	58,819	1,372,026	39,113	0	5,264,869	275,538	5,540,407
家賃	2,135,318	5,719,933	1,297,119	1,925,784	0	11,078,154	1,230,876	12,309,030
租税公課	2,200	250	1,020	250	0	3,720	11,910	15,630
消耗品費	4,197,647	3,772,676	397,904	246,045	0	8,614,272	1,228,842	9,843,114
諸会費	890,454	1,426,971	478,103	108,972	0	2,904,500	263,877	3,168,377
研修費	1,418,938	83,431	261,217	190	0	1,763,776	301,331	2,065,107
会議費	1,287,787	46,506	32,206	86	0	1,366,585	152,139	1,518,724
顧問料	0	0	0	0	0	0	3,740,000	3,740,000
採用費	0	0	0	0	0	0	6,181,546	6,181,546
減価償却費	220,466	1,536,986	132,812	2,753	0	1,893,017	150,340	2,043,357
修繕費	8,203	56,031	5,056	664	0	69,954	23,650	93,604
諸謝金	7,794	30,770	4,805	631	0	44,000	0	44,000
寄付物資廃棄損	0	3,361,300	0	0	0	3,361,300	0	3,361,300
仕入	144,648	0	0	0	34,850,000	34,994,648	0	34,994,648
その他経費計	514,225,972	1,614,191,153	288,862,699	24,776,005	39,395,837	2,481,451,666	32,279,666	2,513,731,332
経常費用計	601,989,818	1,807,877,658	353,841,770	54,598,839	39,988,706	2,858,296,791	88,602,124	2,946,898,915
当期経常増減額	△ 41,240,912	291,783,344	△ 4,466,411	△ 8,821,551	△ 3,460,034	233,794,436	85,397,315	319,191,751

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

施設の提供等の物的サービスの受入の状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定方法
フードバンク用食品の安価購入	256,893,743	総務省の統計と市場価格調査を基に算定しています。

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
(1) 困難な生活環境にある子ども達およびその家族のための支援事業	0	65,500,328	65,500,328	0	N連 バングラデシュカラパラシェルター修繕3年目
	0	49,605,171	49,605,171	0	N連 エチオピアゲデオ・西グジ生活向上支援2年目
	0	57,245,602	57,245,602	0	N連 エチオピア難民自立支援1年目
	0	35,549,591	35,549,591	0	N連 モザンビーク住民主導型衛生環境向上支援1年目
	0	55,421,953	55,421,953	0	N連 モザンビークガザ水衛生・衛生啓発活動事業3年目
	0	67,519,372	67,519,372	0	N連 ネパール ドティ郡栄養改善1年目 入金額は98,143,957円。未使用分は前受処理
	0	41,260,155	41,260,155	0	N連 ウクライナ給水施設復旧事業2年目
	0	54,585,511	54,585,511	0	N連 ウクライナヘルソン修繕事業1年目
	0	19,908,426	19,908,426	0	N連 エチオピアゲデオ・西グジ生活向上支援3年目 入金額は91,839,888円。未使用分は前受処理
	0	17,059,736	17,059,736	0	N連 ソマリ再定住支援2年目 入金額は40,918,921円。未使用分は前受処理
	0	29,629,611	29,629,611	0	N連 ウクライナ職業訓練3年目 入金額は40,000,000円。未使用分は前受処理
	95,995,038	524,863,821	580,129,411	40,729,448	グッドごはん：食品等在庫 寄付物資計上
	3,073,500	8,439,300	6,180,700	5,332,100	ふるさと納税 国内生活困窮片親世帯支援事業
	18,894,640	0	18,894,640	0	農水省 食品ロス削減緊急対策事業
	2,099,661,002	1,807,877,658	291,783,344	グッドごはん向け寄付金	
(2) 大規模自然災害または紛争等の発生時における緊急人道支援および復興支援事業	0	3,099,889	3,099,889	0	JPF2/能登地震2年目
	0	18,388,544	18,388,544	0	JPF3/能登地震3年目
	0	18,964,454	18,964,454	0	JPF4/能登地震4年目 入金額は34,798,288円。未使用分は前受処理
	0	33,947,510	33,947,510	0	JPF10/ティグライ生計回復支援10年目
	0	30,164,045	30,164,045	0	JPF9/アソサ南スーダン難民支援9年目
	0	18,071,847	18,071,847	0	JPF3/モザンビーク生計向上3年目
	0	27,168,791	27,168,791	0	JPF1/ガザ1年目
	0	20,329,057	20,329,057	0	JPF5/ウクライナ北東部現金給付等5年目
	0	13,492,460	13,492,460	0	JPF4/ウクライナ現金給付複合事業4年目
	0	3,224,284	3,224,284	0	JPF11/ティグライ難民支援11年目 入金額は56,381,149円。未使用分は前受処理
	0	30,977,068	30,977,068	0	JPF1/レバノン1年目
	0	10,818,848	10,818,848	0	JPF1/ミャンマー地震1年目 入金額は19,999,927円。未使用分は前受処理
	0	6,976,952	6,976,952	0	JPF初動/ミャンマー地震1年目
	0	1,390,653	1,390,653	0	JPF1/タイ国境ミャンマー難民支援1年目 入金額は12,933,330円。未使用分は前受処理
0	19,624,439	19,624,439	0	JPF4/モザンビーク北部サイクロン4年目 入金額は30,000,000円。未使用分は前受処理	

	0	27,965,006	27,965,006	0	JPF2/ガザ2年目 入金額は56,259,114円。未使用分は前受処理
	0	6,500	6,500	0	JPF1/スーダン緊急1年目 入金額は33,333,333円。未使用分は前受処理
	0	40,000,000	40,000,000	0	JPF2/シリア2年目
	0	135,561	135,561	0	JPF3/シリア学校再建3年目 入金額は23,980,691円。未使用分は前受処理
	0	42,230,870	42,230,870	0	JPF6/ドニプロ複合事業6年目 入金額は50,233,824円。未使用分は前受処理
合計	117,963,178	3,493,226,357	3,273,344,643	337,844,892	

当法人の正味財産は707,850,990円ですが、そのうち337,844,892円は上記の通り用途が特定されています。

したがって用途が制約されていない正味財産は370,006,098円です。

#### 5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物附属設備	4,774,000			4,774,000	506,441	4,267,559
什器備品	4,180,000			4,180,000	2,733,202	1,446,798
一括償却資産	0	3,107,187	1,035,729	2,071,458		2,071,458
投資その他の資産						
退職引当特定資産	24,000,000	10,000,000		34,000,000		34,000,000
敷金	10,666,000		848,650	9,817,350		9,817,350
長期前払費用		921,553		921,553		921,553
合計	43,620,000	14,028,740	1,884,379	55,764,361		52,524,718

#### 6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
該当なし				
合計				

#### 7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(活動計算書) 姉妹団体事業委託費	51,256,876	0	51,256,876

8 その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、家賃、光熱費、通信費については使用割合に基づき按分しています。

(2) 多額な資金の借入

当法人は、2025年11月3日開催の理事会決議に基づき、以下の通り資金の借入を実行いたしました。

1. 資金の用途 設備投資資金及び運転資金等
2. 資金の借入先 株式会社商工組合中央金庫
3. 借入金額 4,000万円
4. 借入金利 2.2%
5. 借入実行日 2026年1月9日
6. 返済期限 2030年11月30日
7. 担保提供資産又は保証の内容 なし

# 令和7(2025)年度 財産目録

特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン

(単位：円)

科 目	金 額	小 計	合 計
【A】 資産の部			
1 流動資産			
現金		730,299	
手元現金日本円	668,934		
外貨現金	61,365		
普通預金		804,225,341	
三菱UFJ銀行/本郷支店 代表口座	270,605,835		
三菱UFJ銀行/本郷支店 収益事業用	11,863,354		
三菱UFJ銀行/本郷支店 JPF6/ドニプロ複合事業/2025	14,081,269		
三菱UFJ銀行/本郷支店 JPF1/タイ国境ミャンマー難民支援/2025	11,796,096		
三菱UFJ銀行/本郷支店 JPF3/シリア学校再建/2025	23,980,691		
三菱UFJ銀行/本郷支店 運転資金	14,258,398		
三菱UFJ銀行/本郷支店 JPF2/ガザ/2025	38,934,441		
三菱UFJ銀行/本郷支店 N1/ネパール ドティ郡栄養改善/2024	21,654,328		
三菱UFJ銀行/本郷支店 N3/エチオピアゲデオ・西グジ生活向上支援/2025	62,397,133		
三菱UFJ銀行/本郷支店 JANPIA休眠預金/国内事業	11,769,407		
三菱UFJ銀行/本郷支店 JPF1/ミャンマー地震/2025	2,740,934		
三菱UFJ銀行/本郷支店 運転資金	11,150,809		
ゆうちょ	4,822,238		
PayPay銀行/すずめ支店 代表口座	91,390,897		
PayPay銀行/すずめ支店 収益事業用	409,097		
PayPay銀行/すずめ支店 JICA技術プロジェクト	14,509,454		
PayPay銀行/すずめ支店 JPF1/スーダン緊急/2025	33,333,333		
PayPay銀行/すずめ支店 N3/ウクライナ職業訓練/2025	9,106,118		
PayPay銀行/すずめ支店 N1/ソマリ再定住支援/2025	19,735,665		
PayPay銀行/すずめ支店 JPF4/能登地震/2025	34,798,288		
PayPay銀行/すずめ支店 JPF4/モザンビーク北部サイクロン/2025	7,736,745		
PayPay銀行/すずめ支店 JPF11/ティグライ難民支援/2025	48,972,861		
PayPay銀行/すずめ支店 能登復興基金子どもイベント	2,398,900		
PayPay銀行/すずめ支店 助成金返納資金	23,839,973		
PayPay銀行/すずめ支店 運転資金	69,926		
楽天銀行 運転資金	17,869,151		
当座預金		45,744,786	
ゆうちょ/当座	45,744,786		
寄付物資		52,464,965	
食品等	52,464,965		
商品		1,506,959	
期末棚卸商品	1,506,959		
貯蔵品		905,122	
切手等	905,122		
前払費用		6,130,224	
居住支援事業	3,074,791		
イベント事業他	3,055,433		

前払金			30,000
海外保険料		30,000	
立替金			426,276
源泉所得税超過税額		426,276	
仮払金			110,995,910
出張仮払		250,000	
グッドネーパーズ・ネパール N連ネパール ドティ栄養改善		376,892	
グッドネーパーズ・ネパール その他		116,967	
グッドネーパーズ・タイ JPFタイ 国境ミャンマー難民支援		640,033	
グッドネーパーズ・エチオピア N連エチオピア ソマリ再定住支援		8,959,748	
グッドネーパーズ・エチオピア N連エチオピア ゲデオ・西グジ生活向上支援		17,691,035	
グッドネーパーズ・エチオピア JPFエチオピア ティグライ難民支援		4,602,232	
グッドネーパーズ・エチオピア その他		3,893,394	
グッドネーパーズ・モザンビーク JPFモザンビーク 北部サイクロン被災者支援		1,165,063	
グッドネーパーズ・モザンビーク JICAモザンビーク パイロット事業		2,373,274	
グッドネーパーズ・モザンビーク その他		1,316,781	
グッドネーパーズ・ルーマニア N連ウクライナ 職業訓練		3,120,187	
グッドネーパーズ・ルーマニア JPFウクライナ ドニプロ複合事業		1,156,373	
グッドネーパーズ・ルーマニア その他		4,930,124	
グッドネーパーズ・グローバル本部 JPFミャンマー 地震被災者支援		17,388,322	
支払助成金		40,367,947	
その他		2,647,538	
預け金			15,782,962
スーダン提携団体 JPFスーダン 緊急支援		6,000,000	
パレスチナ提携団体 JPFパレスチナ 緊急支援		9,782,962	
未収入金			176,317,408
寄付金		166,523,733	
助成金		390,133	
事業収入		3,972,642	
ふるさと納税		5,428,150	
その他		2,750	
流動資産合計・・・①			1,215,260,252
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			7,785,815
建物付属設備		4,774,000	
什器備品		4,180,000	
一括償却資産		2,071,458	
減価償却累計額		-3,239,643	
(2) 投資その他の資産			44,738,903
退職給付引当特定資産		34,000,000	
敷金		9,817,350	
長期前払費用		921,553	
固定資産合計・・・②			52,524,718
【A】資産合計 ①+②			1,267,784,970
【B-1】負債の部			
1 流動負債			
未払金			102,238,529
給与		24,388,020	
月末支払その他		51,674,847	
助成金返還		26,175,662	

未払費用		20,544,400	
社会保険	20,544,400		
預り金		1,507,369	
住民税他	1,507,369		
前受金		369,142,682	
助成金	369,142,682		
未払法人税等		201,000	
未払法人税等	201,000		
賞与引当金		18,300,000	
流動負債合計・・・③			511,933,980
2 固定負債			
退職給付引当金	48,000,000		
固定負債合計・・・④			48,000,000
【B-1】負債合計 ③+④			559,933,980
【B-2】正味財産合計 【A】 - 【B-1】			707,850,990

# 独立監査人の監査報告書

2026年3月13日

特定非営利活動法人グッドネーバース・ジャパン  
理事会 御中

原田公認会計士事務所  
東京都千代田区

公認会計士 原田直幸

## 監査意見

私は、特定非営利活動法人グッドネーバース・ジャパンの2025年1月1日から2025年12月31日までの2025年度の財務諸表、すなわち、活動計算書、貸借対照表及び財務諸表の注記並びに財産目録（以下、「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、全ての重要な点において、NPO法人会計基準（2010年7月20日2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）に準拠して作成されているものと認める。

## 監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表等を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表等及びその監査報告書以外の情報である。

私は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

## 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、NPO法人会計基準（2010年7月20日2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）に準拠して財務諸表等を作成することであり、また、財務諸表等の作成に当たり適用される会計の基準が状況に照らして受入可能なものであるかどうかについて判断することにある。理事者の責任には、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成することが

適切であるかどうかを評価し、継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、NPO 法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO 法人会計基準協議会）に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上